



会議に取り組む自治会長の皆さん



懇親会で一人ずつ名前を呼ばれ紹介される



懇親会での記念撮影



財田町役場での記念撮影



みかん狩り

田町との合併に関する取り組み状況、小学校統合の経過及び校舎の増改修工事などについて説明を行いました。

財田町との姉妹町村盟約三十周年を記念する交流事業の最後として、民間交流ツアー（十一月十二日から十五日までの三泊四日）の一行、四十五名が財田町を訪問し、友好を深めてきました。

初日は、春を思わせる暖かい陽気に包まれた高松空港に降り立ち、財田町の安藤助役さん、山崎総務課長さんのお出迎えを受けた後、瀬戸大橋の与島プラザなどの観光施設

を案内していただき、夕方に財田町「たからだの里環の湯川船楼」に到着しました。

到着後まもなく歓迎の懇親会が開催され、近藤町長さん、渡辺議長さんから歓迎のお言葉をいただいたのに続き、ツアー参加者を代表して団長を務める杉上助役からお礼の言葉が述べられました。

懇親会は、財田町の皆さんの暖かいおもてなしを受け、和やかな雰囲気の中進められ、

参加者一同、楽しい一時を過ごさせていただきました。

翌十三日は前日に引き続きポカポカの陽気の中、役場など財田町内の施設見学を行ったほか、オレンジ色に染まった山での「みかん狩り」など、北海道では味わうことのできない体験をしました。

財田町の皆さんとは三十年というお付き合いをさせていただいていることから、旧交を温めておられた方、また、

民生委員の方々や梅漬同好会の皆さんは、それぞれ財田町の民生委員さんや農産物加工グループの皆さんとの交流を深めていました。

さらに、このたび初めて財田町を訪問された方も、財田町の皆さんの温かいお心づかいに触れ感激の様子で、参加者それぞれに友好を深め、心に残る財田町訪問となりました。

民間交流ツアー（財田町訪問）を終えて